

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		住まいの共同化と安心建替え支援				所管	都市づくり部	
							住宅課	
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	72	計画事業名	住まいの共同化と安心建替え支援		事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] II-1. 個性を活かしたまちづくりの推進					[事業開始] 昭和 6 2 年度	
		[小 柱] (3)住宅と住環境整備の推進						
			[施 策] ② 良好な住環境の整備[31]					
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区住まいの共同化と安心建替え支援制度要綱			
	事業対象	個人、団体(開発事業者)						
	事業目的	土地の有効利用を促進し、良好な市街地環境を創出するための共同化や、地震や火災に強い建物への建替えを促進する事により、防災性の向上を目指した良好な住環境整備を推進し、安心して住み続けられるまちづくりを実現する。						
	事業内容	住まいの共同化と安心建替え支援事業の助成内容は、 共同化助成:空地要件及び共同化要件を満足する建替え(面積に応じて算定、人数加算、仮住居費加算) 三世代助成:空地要件及び三世代要件を満足する建替え(120万円) 安心助成 :準防火地域内で安心要件を満足する建替え (耐火構造:240万円、準耐火構造:120万円。耐震加算:50万円)						
委託の有無	なし		委託内容					
補助金の有無	国							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)			目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度
	活動指標	延べ相談件数 件			200	139	130	199
	成果指標	延べ助成件数 件			17	20	26	17
	決算額 (単位:千円)					48,644	51,230	45,626
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				3,600	6,664	6,817
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				292	0	29
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				48,353	51,230	45,597
		総経費				52,245	57,894	52,443
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				812	51,100	4,533	
	一般財源(区負担額)				51,433	6,794	47,910	
前年度から改善した事項		安心助成の要件の幅50cm以上の空地を撤廃して、要件を緩和するとともに、法規定より耐火性能等を向上させたものを要件に追加し、防災性の向上をより明確にした。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	三世代住宅助成は、歩道状空地を設置し住環境の向上に役立つとともに、三世代の同居により少子高齢化対策に貢献するため、必要性が高い。					
	効率性	3	防災上の安全性を改善している。コスト・効率性に大きな変化はない。					
	手段の適切性	4	歩道状空地の確保や共同化による狭小敷地の解消等、定住化、市街地環境の向上及び木造住宅が密集する地域で防災上安全な住環境の整備に有効に機能している。					
	目的達成度	4	狭小敷地の解消、定住化、市街地環境の向上及び安全な住環境の整備を促進している。					
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
木造住宅の建替えや共同化を支援することにより、木造住宅密集地を中心に防災性を高め、良好な住環境の整備を促進しているため、引き続き、本事業を推進していく。							維持	